学校番号	2002

令和８年度　公民科

教科	公民	科目	公共	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	公共（実教出版）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

私たちが生きている「社会」には、さまざまな「解決しなければならない問題（＝課題）」があります。『公共』の授業は現実社会の課題について、みなさんが社会の一員として自分で考えていくことができるようになるための、基本的な力を身につけることをめざします。学習している内容と実際に私たちが生きている「社会」とのつながりを常に意識しながら、学習を進めていきましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
　選択・判断の手がかりとなる概念や理論及び倫理、政治、経済などに関わる現代の諸課題について理解するとともに、諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
　現実社会の諸課題について、選択・判断の手掛かりとなる概念や公共的な空間における基本原理などを活用して、事実を基に多面的・多角的に考察したり、解決に向けて公正に判断したり、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したりしたことを表現する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】
　公共的な空間に生き国民主権を担う公民として、よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	選択・判断の手掛かりとなる概念や理論について理解し、現代の諸課題に関する知識を身に付けるとともに、諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめている。	現実社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して、多面的・多角的に考察し公正に判断したり、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したりしたことを表現している。	国家及び社会の形成者として、現代の諸課題の解決に向けて、主体的に行動しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	公共の扉	社会を作る私たち 人間としてよく生きる 他者とともに生きる	a: 選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理などについて理解しているとともに、諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめることができる。 b:選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理などを活用して多面的・多角的に考察したり、解決に向けて公正に判断したり、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したりしたことを表現することができる。 c: よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	定期テスト ワークシート	定期テスト ワークシート パフォーマンス課題	ワークシート パフォーマンス課題 ポートフォリオ
	よりよい社会の形成に参加する私たち	民主社会の倫理 民主国家における基本原理	a:民主国家における基本原理などについて理解しているとともに、諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめることができる。 b:民主国家における基本原理などを活用して多面的・多角的に考察したり、解決に向けて公正に判断したり、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したりしたことを表現することができる。 c: よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。			

2学期	よりよい社会の形成に参加する私たち	日本国憲法の基本的性格 日本の政治機構と政治参加	a:法や規範の意義及び役割、政治参加と公正な世論の形成などについて理解しているとともに、諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめることができる。 b:法や政治などの側面を関連させ、具体的な主題を設定し、多面的・多角的に考察したり、解決に向けて公正に判断したり、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したりしたことを表現することができる。 c: よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	定期テスト ワークシート	定期テスト ワークシート パフォーマンス課題	ワークシート パフォーマンス課題 ポートフォリオ
		現代の経済社会 日本の経済の特質と国民生活	a:財政及び租税の役割、金融の働き、少子高齢社会における社会保障の充実・安定化などについて理解しているとともに、諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめることができる。 b:政治や経済などの側面を関連させ、具体的な主題を設定し、多面的・多角的に考察したり、解決に向けて公正に判断したり、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したりしたことを表現することができる。 c: よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。			

3学期	よりよい社会の形成に参加する私たち／持続可能な社会づくりの主体となる私たち	国際政治の動向と課題 国際経済の動向と課題 持続可能な社会をめざして	a:幸福、正義、公正などに着目して、国際社会における我が国の役割、経済のグローバル化と相互依存関係の深まりなどについて理解しているとともに、諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめることができる。 b:地域の創造、よりよい国家・社会の構築及び平和で安定した国際社会の形成へ主体的に参画し、共に生きる社会を築くという観点から課題を見いだし、その課題の解決に向けて事実を基に協働して考察、構想し、妥当性や効果、実現可能性などを指標にして、論拠をもとに自分の考えを説明、論述することができる。 c: よりよい社会の実現を視野に、持続可能な社会の実現に向けて現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	定期テスト ワークシート	定期テスト ワークシート パフォーマンス課題	ワークシート パフォーマンス課題 ポートフォリオ

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度